

西白井地区コミュニティ施設基本設計（素案）概要

1. 経緯

西白井地区コミュニティ施設整備事業は、白井・沼南土地区画整理事業に伴い、区域計画人口 5,300 人及び周辺地域を対象としたコミュニティ施設用地として、平成 16 年に 2,500 m²の用地を取得しました。

その後、入居が始まり用地の活用について、用地活用検討会議を設置し、市民を交えて検討した結果、地域住民のコミュニティ意識を醸成させるために様々な年代層が利用できるコミュニティ施設を早急に整備することとして提案書が提出されました。

その後、市では、提案書の内容を尊重し整備方針を定め、建設準備委員会を設置して、施設の内容等について検討を重ねるとともに、第5次総合計画前期基本計画に本コミュニティ施設の建設を位置付け、基本設計（素案）を策定しました。

2. 建設概要

所在地：白井市西白井2丁目16番1

敷地面積：2500m²

延床面積：644m²

3. 施設内容・規模（建物部分）

施設名	主な用途	規模 (m ²)
		基本設計（素案）
会議室	会議、集会、研修、軽スポーツ	144
和室	将棋、茶道、書道、会議	97.7
調理室	料理教室	45
多目的ロビー	展示、打ち合わせ	102
子供室	学習、交流	48
会議室倉庫	椅子・机収納	14
防災倉庫	防災資機材収納	7
男子更衣室	ロッカー	3.4
女子更衣室	ロッカー	3.4
湯沸室		5.1
事務室やトイレなど共用部分		174.4
延べ床面積合計		644

4. 建築費用（概算）

2億5,000万円

※基本設計（素案）段階での概算となります。

実施設計において、構造等を含めて設計していくため、変更が生じます。

5. 基本的な考え方

項 目	基本的な考え方
配置計画	<ul style="list-style-type: none"> • 建物を北側に寄せて配置し、南側に駐車場を確保 • 東側より敷地内への通路（歩道）を確保し、行き来ができる構造とし、夏祭りなど行事の際は富塚公園との一体利用が可能 • 西側道路より敷地内出入り口を確保(歩車分離) • メインエントランス前に通路シェルターを設置
各部屋の構成	<ul style="list-style-type: none"> • ロビーを中心に各部屋を配置 • 室内への採光を東側、西側より確保 • 事務室は敷地全体の中心に確保し、敷地全体を見渡せる配置 • 会議室は、大人数でも少人数でも会議、講演会や軽スポーツ（卓球）など多目的に利用ができる部屋として、パーティションで仕切ることのできる部屋を確保 • 子ども室は、事務室から目の届く位置に配置
その他	<ul style="list-style-type: none"> • 避難所としても利用するため、防災備蓄庫を確保 • 駐車場は28台分+障がい者用2台分を確保 • 駐輪場は24台分を確保